

議会だより おかがき

No.119 12月定例会 平成31年1月25日発行

- 3～4 ● 快適な教育環境の整備へ
- 6～11 ● 町政を問う
- 14～15 ● 住民懇談会「議員と語ろう」



あけまして おめでとろございます



岡垣町議会 議長
太田 強

新年明けましておめで
とうございます。
皆様すがすがしい新年
をお迎えのことと拝察申
し上げます。
議会もそれぞれの委員
会が活発に活動し、町民
の皆様は議会の中身が少
し見え始めたと感じてい
ます。

議会住民懇談会は、「議
員と語ろう」と題して、
住民の皆様とカフェスタ
イルの和やかな雰囲気
の中で行い、ご参加の皆
様の声を十分に聴かせて
いただきました。

本年は、新しい元号が
生まれます。議会も新し
い気持ちでさらなる活
性を目指してまいります。



主な使いみち

定例会 **12月**
概要

快適な教育環境の整備へ

第4回定例会が12月5日から12月18日までの14日間の日程で開かれ、平成30年度一般会計補正予算(第5号・第6号)国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)を含む議案12件、報告1件が上程され慎重審議しました。

小中学校修繕等施設整備事業 2億7162万円



- ・小学校5校の全教室にエアコンが設置されます。
- ・岡垣東中学校の全教室にエアコンが設置されます。
- ・岡垣中学校は、昨年普通教室にエアコンが設置されましたので、今回は特別教室に設置されます。

土地利用型農業・施設園芸産地育成事業
3521万円

- ・7月の豪雨による農業設備等被害に対する支援事業補助金です。

ブロック塀等撤去促進事業補助金
54万円

- ・通学路等にある危険ブロック塀を撤去するための補助事業です。

おかがき応援寄付金推進事業 284万円

返礼品人気 No.1
岡垣町産
博多あまおう DX

- ・おかがき応援寄付金(ふるさと納税)返礼事業委託の増額です。

議案第59号 岡垣町ふれあい宿泊施設若潮荘の

設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

★若潮荘の利用用途を変更するため、条例の一部を改正するもの

条例の変更により、

- ・この施設は60歳以上の方とその介護者のみの利用しかできませんでしたが、年齢制限を解除します。

- ・入浴施設は、宿泊する団体のみ利用できますが、一般の方の利用はできません。

- ・囲碁、将棋などの利用は、これまで通り無料で使用できます。

- ・60歳以上の方と自治区の集會や催しは、変わらず無料で使用できます。



若潮荘

議案第60号 岡垣町憩の家の設置及び管理に関する

条例の制定について

★乳垂荘及びことぶき荘の利用用途を変更するため、条例を制定するもの

条例の変更により、

- ・この施設の利用用途変更により休養・会合の利用のみとなり、入浴施設は廃止されます。

- ・この施設は60歳以上の方とその介護者のみの利用しかできませんでしたが、年齢制限を解除します。

- ・囲碁、将棋などの利用は、これまで通り無料で使用できます。

- ・60歳以上の方と自治区の集會や催しは、変わらず無料で使用できます。

この議案に対して、2名の議員が討論を行いました。

内容は次のページに掲載しています。



乳垂荘



ことぶき荘

町政を問う

一般質問は町民を代表し、

町長・教育長などに

町の方針や施策を問います。

ページ	議員氏名	内 容
7	平山 正法	◇1. 障害者の雇用について 2. 敬老事業について ◇3. 子ども医療費について ◇4. 無料低額診療について
7	曾宮 良壽	1. 次期総合計画策定に向けて
8	横山 貴子	1. 子育て支援について ◇2. 教育環境の整備について
8	西 美千代	1. ボランティア活動の充実を ◇2. 子育て支援について
9	小野 元次	1. 広域連携でのまち（ひと） づくりについて
9	神崎 宣昭	1. 夢のあるまちづくりについて ◇2. ボランティアについて

ページ	議員氏名	内 容
10	木原 大輔	1. 子どもの夢をかなえる教育 とその環境づくりについて
10	広渡 輝男	1. まちづくりへ向けた具体的 な施策とその後の取り組み について 2. 今後の財政運営と財政基盤 の強化へ向けた取り組みに ついて
11	三浦 進	1. 岡垣町の都市計画の将来像 について 2. 海老津小学校の児童数適正 化について

◇はこの議会だよりに掲載できなかった質問です



平山

敬老会事業の今後は

町長

自治区と協議を進めている



平山 正法 議員

平山 近年、高齢化や財政が厳しいという理由などから、多くの自治体で敬老祝金の見直しなどが行われてきました。岡垣町でも、行政改革で今年度から敬老祝金と特別敬老祝金の見直しが行われ、77歳

88歳、100歳への支給が削減されました。削減されたことにより、住民からのどのような声が出ているのですか。

町長 本年度減額した77歳の祝金については、対象者からの問い合わせ等はありませんでした。来年度以降は77歳の祝金が廃止になるため、対象予定であった数名の方から事業継続のご意見がありました。88歳、100歳の祝金については、対象予定の方やご家族からの問い合わせやご意見などは寄せられていません。
平山 敬老会事業は、70歳以上の方に町から一人につき3000円を自治区へ補助しています。

対象となる住民も、年一回の敬老会を楽しみにしていますが、この補助金についても行政改革の対象となつていきます。敬老事業の今後はどうなるのでしょうか。

町長 当事業は、近年の急速な高齢化の進展に伴い事業費が増加しています。一方で70歳前半の方の出席率が低く、参加率低下の要因の一つとなつてきていることから、事業効果の低下を懸念しています。

当事業については、自治区へのアンケート、福岡県内の他自治体の実施状況について調査を行い、その結果を踏まえ、対象年齢を75歳以上に引き上げる方向で自治区と協議を進めています。

曾宮

今ある町の財産を生かす総合計画を

町長

住民の皆さんと共有するものに



曾宮 良壽 議員

がこれに分類され、法律に基づき地方自治体が義務としての役割を果たしているものが大半を占めています。

一方で、自治区や校区コミュニティ、ボランティア団体などの存在とその活発な活動については、全国共通の義務的な制度ではなく、岡垣町固有の制度資本であると言えます。特に、近年多発する自然災害など非常時における行政だけでは対応できない共助の分野では、自治区や校区コミュニティ組織の役割は非常に重要で、さらに増加する高齢者の見守りなども支援

していただきたいと考えます。

曾宮 法令で定められた仕組みは、一つの財産として町民の福祉に寄与しています。法令に定めのない自治区や校区コミュニティ、ボランティア活動等も町の仕組みの中で財産だと考えます。これらを生かして計画に臨んでいただきたい。

町長 自治区や校区コミュニティ、ボランティア団体は、将来にわたって町にとつてかけがえない組織と位置付けており、皆さんと町の将来像を共有できる総合計画としたと考えています。



海老津駅南側広場

横山

産前・産後ケアの今後の取り組みは

町長

本町に適したサービスのあり方を検討していく



横山 貴子 議員

横山 子育て世代包括支援センターは、すべての子育て家庭に対し、妊娠から子育て期間にわたる細やかな支援を切れ間なく行うところと定義しています。岡垣町における本センターの取り組みの方向性をお聞かせください。

町長 切れ目ない支援を提供



こども未来館

していくために、専門職の配置や各種事業の連携、組織体制の整備が必要と考えています。専門職の雇用を児童虐待対応の体制整備とあわせて行うとともに、本年度末を目標にセンター設置の方法や専門職の確保、具体的な各種事業の精査など、方向性を関係機関で協議調整し、早い時期に開設したいと考えています。

横山 現在、産前・産後期の母子を取り巻く生活環境は大きく変化しています。妊娠・

出産・子育てをその家庭のみではなく、生活している地域で見守り、様々な関係機関や人が支援し、寄り添い、孤立化をしないように環境を整えるべきと考えます。岡垣町の、産前・産後ケアの現状と今後の取り組みについてお聞かせください。

町長 岡垣町では、産前・産後ケアの事業を保健・福祉の関係

課や医療機関等の関係機関と連携しながら実施しています。今後も、母子にとって大切な時期である産前・産後の時期に切れ目のない支援ができるよう、協議・調整を進めていきます。また、関係機関と

西

ボランティア活動の充実を

町長

環境づくりに努めます



西 美千代 議員

西 ボランティアセンターが地域交流センターに開設され、5年が経過します。ボランティア団体の活動内容の紹介、活動を希望する方への情報提供やコーディネート機能が十分に果たされていない状況があります。ボランティアセンターの役割強化に向けて、今後どのように計画されていますか。

の情報共有などの連携と、妊娠から安心して過ごし、育児に臨めるようサポートできる体制を確保していくとともに、本町に適した産前・産後ケアサービスのあり方を検討していきます。

町長 センターでは、広報やホームページ、ボランティアセンターだよりなどによる情報発信を行っています。アンケート調査から、多くの団体が会員の高齢化や新たな会員の確保などに課題を感じていることがわかりました。今後、センターが役割を十分に果たしていけるよう環境づくりに努めていきます。

西 福祉ボランティアポイント制度が始まり、2年が経過しています。制度の充実のためには、ボランティアができる事と支援をしてほしい施設などとのマッチングが必要

と思われれます。センターが福祉課の所管になり、その役割をボランティアセンターが担うことでスムーズにいくと考えられますが、この制度を広く知らせる方法として、ホームページや広報に加え、岡垣町のラインやフェイスブックなど活用してはいかがですか。

町長 福祉ボランティアポイント制度は活動が続けるうえで励みになるという評価をいただいています。一方で、新たな人材の発掘にはあまり効果が現れていない、受入機関にもポイント付与の手続きに負担がかかっているなどの課題も見えてきました。今後、この制度のあり方について慎重に検証し、方向性を本年度中にまとめたいと考えています。



フリーマーケットで活躍するボランティアの皆さん

小野

地域の人材を活用した情操教育を

教育長

引き続き地域の協力を願う



小野 元次 議員

小野 戦没者慰霊祭での岡垣

中学校生の慰霊の言葉、青少年の主張大会での発表者15名の表現、NHK俳句王国での7歳の女の子の「流れ星のしっぽから家族が生まれる」の投句などの中に、語学力の高さ



青少年の主張大会

が表れていました。

町の教育関係者及び学校を支援する地域の方々の指導により、国語の基礎力・思考力・判断力・表現力が育成され、子ども達の情操教育が押し進められているのではないのでしょうか。

教育長

小学校を中心に地域の方を外語講師に迎え、音楽や俳句、読み聞かせ等を実施しています。また、公民館講座若潮学級や成人講座ゆうまの受講生の方が、学校支援ボランティアで書写など指導を行っているのです、子ども達の心の豊かさが養成されていると思います。今後も、地域の方の協力により、情操教育の推進を図ります。

小野

学校や地域において子ども達の遊び回るにぎわいは、社会を元気にする明るい要素とされています。今後、地域教育で活性化する方策を

立案・実施してにぎわいある活動を近隣市町へ発信してはいかがでしょうか。

教育長

地域では、子どもを対象とした習字やそろばん教室、絵手紙や工作教室、高齢

者とのふれあい教室が行われています。このような特色ある自治区活動を紹介することなどにより、今後も継続して地域公民館の自主的・主体的な活動を支援していきます。

神崎

アサギマダラで明るいまちづくりを

町長

飛来する環境保全に努めたい



神崎 宣昭 議員

神崎 夢がある元気で明るい

まちづくりの案として、2千キ口を旅する神祕の蝶アサギマダラによる町おこしを提案します。

本町にはアサギマダラが昔から飛来しています。そのことを知っている人は、殆どいません。毎年春秋100頭以上が飛来するアサギマダラを捕獲して標識を書くことで岡垣町の名前と共に全国に飛ん

で行きます。

アサギマダラの飛来環境を整えて、カワセミ、ウミガメ、アサギマダラ、岡垣町が誇る三種の神器で売り出して、都会にはない岡垣町の自然環境の良さをPRし、流入人口を増やすべきです。

町長

海を渡って長距離を旅する昆虫類は珍しいもので、宗像市そして岡垣町でも愛好家たちによる「アサギマダラの会」が結成されており、町内で生まれた個体もいるとのこと。当面は観察をしている会の方々に情報を提供していただき、飛来時期等を観光協会やホームページで紹介

することを検討したいと思えます。

神崎 岡垣アサギマダラの会は私と友人で最近立ち上げたばかりで、まだ保護する環境が整っていません。ウミガメ同様に保護する環境づくりに協力していただけませんか。

町長

三里松原に自生するスナビキソウの蜜を求めて多数飛来してくることは知っていました。飛来する環境保全に努めます。



旅する蝶 アサギマダラ

木原 子どもの居場所を

町長 地域全体で育てる



木原 大輔 議員

木原 教育を取り巻く環境は著しいスピードで変わろうとしています。こうした中、主体的・対話的で深い学びを実現することを意図した次期学習指導要領が昨年3月に告示されています。町として学力向上の方策はどのように考えていますか。

教育長 学力向上のための方策として、学校では基礎・基本的な知識や技能の習得、学習意欲のよびおこしなど大きな役割といえます。

全ての授業において「目当て」と「振り返り」を教員が示し、学習が遅れが生じないよう工夫させています。

学力の現状を分析するため

に、学力調査だけでなく、民間実施のテストの結果も全学年で分析し、授業改善や学力向上に活用しています。

木原 家庭教育の充実はずっと私たちにとっては最重要課題といえますが、近年、家庭の就労環境が変化し、保護者が子どもと向き合う時間が十分に持てない状況にある中、放課後の子どもの居場所をつくることは非常に重要であると考えられます。



交通安全指導 いつもありがとう

今年度9月には文部科学省

と厚生労働省が共同で新・放課後子ども総合プランを策定しています。町としてはどのような対策を考えていますか。

教育長 町としても、現在、国・県の支援を活用した新たな放課後の居場所づくりの検

討を進めています。

今後は、国・県の支援が活用できる地域学校協働活動の枠組みを基本として、地域のPTA等の幅広い関係者の参画を得て、地域全体で子どもを育てる環境づくりの充実に目指したいと思えます。

広渡

まち・ひと・しごと創生のさらなる推進を

町長 持続可能なまちづくりを進める



広渡 輝男 議員

しやすい駐車場の整備とあわせて、駅前用途地域等を見直すなど持続可能なまちづくりを目指します。

広渡 コメ政策の改革に伴う経営所得安定対策等の推進と、小規模基盤整備等の支援や、波津漁港の漂砂しゅんせつ補助の見直しと藻場再生事業、アワビの種苗放流など漁業者の安定経営についてお尋ねします。

町長 まちの玄関口にふさわしい姿となるようまちなか居住の推進と交通拠点機能の構築を掲げ、民間による複合施設と商業用地の整備や、利用

町長 農業の育成、担い手の育成は、次世代人材育成資金や機械等の国県の支援制度を活用し引き続き支援を行いま

す。漂砂のしゅんせつは補助事業採択へ向けて取り組んでいます。また、藻場の再生とあわせて漁業経営者の所得向上や経営の多角化を推進していきます。

広渡 歳入不足を基金の取り崩しで賄う厳しい財政状況から、行政改革が進められています。今こそ地域再生法や都市再生法などのあらゆる力（ヒト・モノ・カネ）を結集した地域再生計画等を策定し、国の支援を得てまち・ひと・しごと創生事業を推進する時ではないでしょうか。

町長 地域再生計画も国の支援を得るために有効な手段であり、国・県など補助事業を活用し取り組んでいきます。



波津漁港

三浦

都市計画の将来像は

町長

20年先の将来像を描く



三浦 進 議員

三浦 平成10年に策定された都市計画マスタープランは、当初の構想通りに推進されているのでしょうか。

町長 現行のマスタープランにおける施策の推進により、良好な自然環境と住環境のバランスが保たれたまちづくりが進むとともに道路交通網や都市施設の整備が進み、都市としての機能が向上してきたと考えています。

三浦 現行の都市計画マスタープランの課題と今後の見直しはどのように考えていますか。

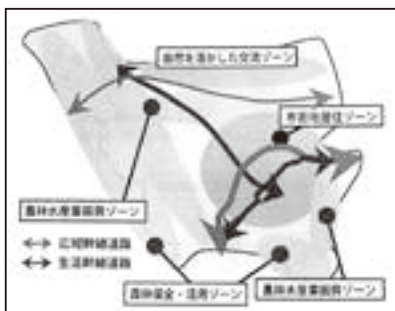
町長 課題は、JR海老津駅南側の土地利用と(仮称)海老津・遠賀線等の整備です。

少子高齢化や人口減少の局面を迎える中、今後20年先の都市づくりの将来像を描く必要があるため、全面的な改定を行いたいと考えています。

三浦 スーパーが撤退した海老津地区への店舗誘致についてお尋ねします。

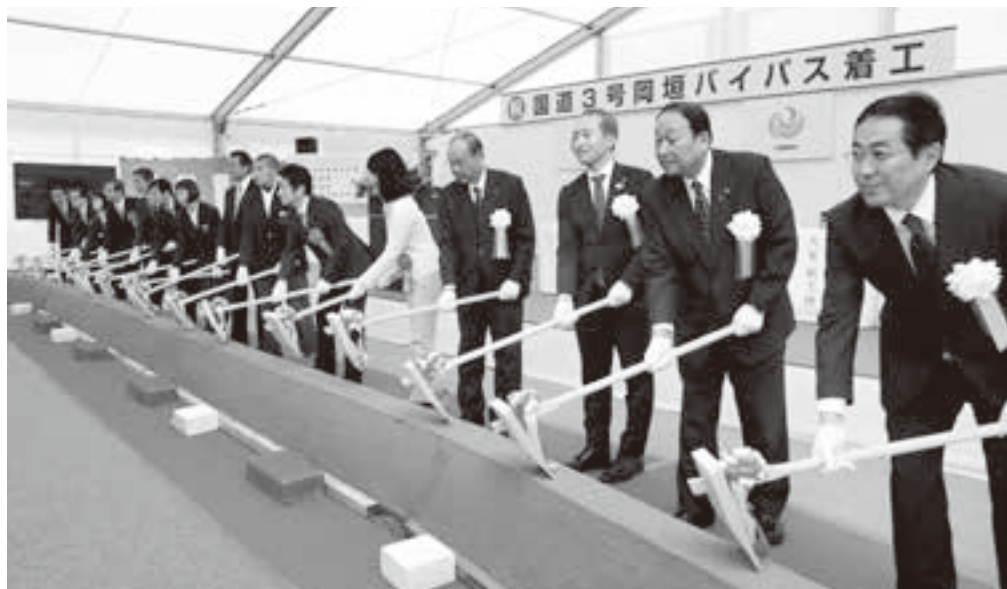
町長 人口増加が進んでいる海老津地区に出店を検討する企業などの情報があれば速やかに対応できるようにします。

三浦 宅地開発に伴う海老津



将来のまちの構造図

国道3号岡垣バイパス4車線化の工事が始まりました



鍬入れの様子

議長もメンバーである整備促進期成会をはじめ、岡垣町議会としても陳情を行い、関係機関各位のご理解とご尽力で当初の予定よりも早く工事が始まりました。

工事の概要

山田峠一城山峠間の2車線区間(約4Km)にトンネルと橋梁を整備し、4車線化を行います。

小学校の学級編成についてお尋ねいたします。

教育長 海老津小学校では、93区画の宅地販売が始まったこともあり今後児童数が増加

するものと推計しています。平成33年には教室数が不足する可能性があるため、平成31年度予算において施設改修のための予算を計上しています。

今後、宅地開発に伴う児童生徒数の動向に注視しながら、適切な学校運営ができるよう施設の整備を行っていきます。

委員会視察研修・活動レポート

議会運営委員会

日時 平成30年10月9日～11日
 視察先及び目的
 ・北海道 留萌市
 ・北海道 栗山町
 議会基本条例、議会改革について

今回、議会運営委員会として、開かれた議会を目標に置いたうえで、議会基本条例を制定

する必要があるのか、また、制定後の効果について調査研究を行いました。

栗山町議会は全国に先駆けて議会基本条例を平成18年に制定されました。地方議会のあり方を見直し、町民に信頼され、議会運営のルールを遵守し公開していくことが使命と捉えています。

留萌市議会は、栗山町議会を手本に「留萌らしさ」を念頭に330にも及ぶ条文を制定し、市民にも分かりやすい運営で創意工夫をされています。



栗山町議会

用語解説：議会基本条例とは
 議会のあり方を市民に対して宣言するもので、議会の役割を再定義し公開度を上げ説明責任を果たすなど、活性化のための運営のルールを定め条文化したものです。

中西部地域活性化調査特別委員会

日時 平成30年
 11月27日～28日
 視察先及び目的
 ・熊本県阿蘇市
 加工所を併設した道の駅について
 ・宮崎県五ヶ瀬町
 (五ヶ瀬ワイナリー株)ワイナリーの設立と運営のあり方について

内の活性化を図るため 町・酒造会社・JAの第3セクター方式で設立されました。ワイナリーを設立することにより、ぶどう農家の生産拡大・収入増を生み、また高齢者に活躍の場を与え地域の活性化につながっています。今後、中西部地域の活性化に向けて取り組んでいきます。

道の駅「波野」は、そば加工所、食事どころ、物産直販所を併設しています。

そば加工所を併設することにより、地域の六次産業化の拠点になっていきます。また、特産品販売所が地域のスーパールの役割も果たしており、さらに道の駅の指定を受けたことで、観光客の増加をもたらしています。

五ヶ瀬ワイナリー株は町の主導により、町



五ヶ瀬ワイナリー

議会の動き

9月定例議会終了後の本会議・委員会・協議会等についてお知らせします。

日時	委員会等	議 題
10月 2日	議会広報	議会だより編集
10月 3日	中西部地域	閉会中の継続調査
10月10日	議会運営	視察研修（北海道留萌市）
10月11日	議会運営	視察研修（北海道栗山町）
10月10日	議会広報	議会だよりの編集・住民懇談会
10月18日	議会広報	住民懇談会・議会だよりの発行 規程及び編集方針
10月25日	研 修 会	遠賀郡議員研修会
10月26日	研 修 会	委員長・副委員長研修会
10月31日	中西部地域	閉会中の継続調査（株）セイル・ オン視察研修
11月 8日	議会広報	住民懇談会・議会だよりの発行 規程及び編集方針
11月14日	議会広報	町村議会広報研修会
11月19日	議会運営	平成 30 年第 4 回定例会
11月27日	中西部地域	視察研修（阿蘇市「道の駅波野」）
11月28日	中西部地域	視察研修（五ヶ瀬町「五ヶ瀬ワ イナリー」）
12月 5日	本 会 議	平成 30 年第 4 回定例会
12月 5日	議会広報	議会だより編集・住民懇談会
12月 6日	本 会 議	一般質問 4人
12月 7日	本 会 議	一般質問 3人
12月10日	本 会 議	一般質問 2人
12月11日	文教厚生	付託案件の審査ほか
12月12日	中西部地域	中西部地域活性化促進に関する 調査研究についてほか
12月13日	全員協議会	平成 29 年度岡垣町普通会計財 務書類についてほか
12月13日	議会運営	追加議案
12月14日	本 会 議	追加議案上程
12月14日	連合審査会	付託案件の審査
12月14日	総務産業	地方創生についてほか
12月18日	本 会 議	議決（最終日）
12月18日	議会広報	議会だより編集・住民懇談会ほか
12月26日	議会広報	議会だより編集・住民懇談会ほか



遠賀郡議員研修会（水巻町中央公民館）



委員長・副委員長研修会（福岡県自治会館）

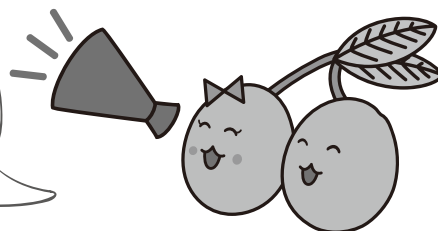


町村議会広報研修会（福岡県自治会館）

住民懇談会「議員と語ろう」

～たくさんのご意見ありがとうございました～

前号で8月21日開催の「議員と語ろう」について全体的な流れや、参加いただいた方の感想を掲載しました。今回は、会場で実際に出された意見をまとめました。



「議員と語ろう」で出された意見 [※]192件

※ここでは主な意見を掲載しています。

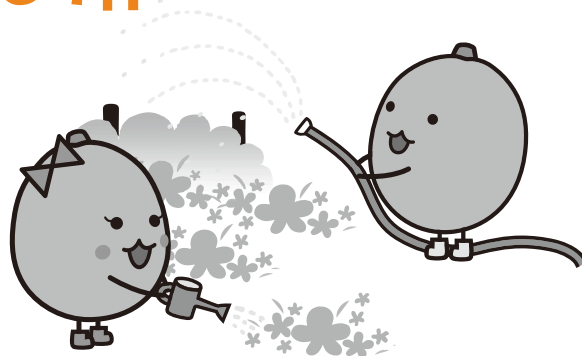
参加 30名 (アンケート回答者 29名)

男性 22名・女性 7名

30歳代 - 1名、40歳代 - 1名、60歳代 - 15名、70歳代 - 11名、80歳以上 - 1名

第1ラウンド「岡垣町の魅力はなに？」 64件

やっぱり、魅力のイチバンは「自然が豊か」だね！



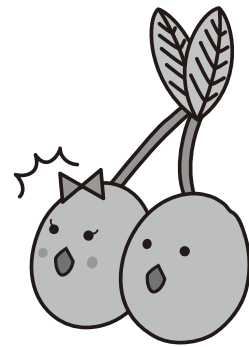
海、川、平野、山などの自然が豊かである	9
北九州市と福岡市の中間にあり、通学通勤に都合が良い・便利である	6
フルーツがおいしい	5
水がおいしい	3
農産物の品目が多彩	3
住民が明るい、人柄が良い、若者が親切	3
災害が少ない	2
病院が近くにあり安心できる	2
岡垣の歴史に魅力がある	2



最初はぎこちなかったけど…

第2ラウンド「岡垣町の問題点はなに？」 45件

少子高齢化の問題	7
松原、竹林、海岸線の自然破壊	4
空き家と空き地がどんどん増えている	4
交通の便（免許返納等も含めて）	4
飲食店が少ない	3
町道の管理（整備）が不足でデコボコ道が多い。担当課に言っても対応が悪い	3
駅前が空洞化している。店舗がほしい	2
避難所・避難経路の確立	2
買い物環境	2
駅前の交通混雑	2
介護保険が高い、要介護の自立支援	2
プールがない	2
町全体、町民参加のイベントが少ない	2



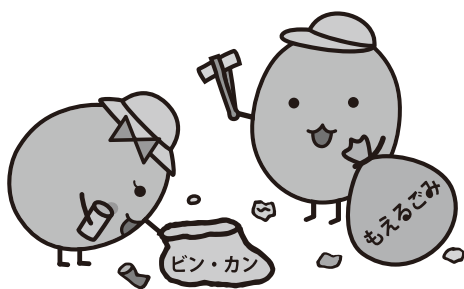
やっぱり問題点はたくさんあるね。



だんだん慣れてきました♪

第3ラウンド「住みたい・住み続けたいまちにするには どうしたらいい？ なにができる？」 83件

第1ラウンド、第2ラウンドを踏まえて意見が出ました。



最後は時間を忘れるほど、盛り上がりました。また参加したいという意見を多くいただきました。

施設などの総合的管理を適切にする（側溝問題の前進・街路樹の管理が悪い・道路や旧国道3号線はフェンスの壊れているのが多い・総合グラウンド周りの絵などが汚れて汚い・海老津小学校プールの横の木が枯れて危ない）	5
行政ができないことで、自分にできることがあれば実行する	2
まつり岡垣。新しい人材を！地域住民を！まつり岡垣の工夫	2
矢矧川・野間川の定期的清掃を行おう！！	1
町の活性化のために、企業を誘致して働く場を増やす	1
観光協会はもっと観光PRなど積極的に活動してほしい	1
町のにぎわいがほしい。海老津駅の周り	1
駐車料金や税金を安くし、商業施設を誘致すると住みやすい	1
町の活性化のために、コミュニティバスが便利になるように便数を増便する	1

※意見の集約は議会広報常任委員会で行い、全員協議会においてすべての議員で共有しました。その後、町長にもみなさんの意見を伝えていきます。

岡垣町のここはどこ？

この施設は、海が目の前で自然あふれる環境に囲まれた場所にあります。

宿泊部屋には、友情・希望・夢・未来の4つの部屋の扉や窓には岡垣町のイメージマークの色を用い変化をもたせているよ。

びわりん・びわすけからの一言

青少年健全育成町民会議が行っている通学合宿(町内の小学4年生～6年生対象です)の活動の場になっているよ。小学生のみんなぜひぜひ参加してみてください。

それと、ごめんなさい。入浴施設は平成31年4月1日から宿泊する人しか使えなくなります。



No. 118の岡垣町の「ここはどこ」の答えは、町民武道館でした。

会議録を閲覧してみませんか



- ◆会議録検索システムは、議会本会議記録を議会ホームページで検索閲覧できるシステムです。
- ◆会議録は議会事務局やサンリーアイで閲覧できます。(詳しくは議会事務局まで)

どうぞ傍聴席へ

次の定例会は

3月1日(金)
開会の予定

10・11・12月の主な出来事



焼酎岡垣 イモ収穫



イルミネーションin波津海岸



人権講演会



高齢者スポーツ大会

編集後記

平山 正法

みなさんは、昨年を振り返るとどんな年でしたか。私は、何といても岡垣町議会住民懇談会「議員と語ろう」を開催したことです。一昨年から委員会で試行錯誤を繰り返して、最後まで大丈夫かなと不安に駆られながらも無事に開催することができました。当日、参加された住民の方からも「ワールドカフェ方式というので参加しました。」という感想をはじめ、発言するみなさんが充実した笑顔だったことを思い出すと、本当に開催して良かったと思います。細かい所の反省点はありますが、住民のみなさんから貴重なご意見を頂きましたので、議会と執行部で共有しています。今年も「議員と語ろう」で、みなさんと楽しい時間を過ごせたらと思います。

発行責任者

議長 太田 強

議会広報常任委員会

- | | | | | | |
|----|-----|------|----|----|----|
| 委員 | 委員長 | 副委員長 | 委員 | 委員 | 委員 |
| 西美 | 三浦 | 木原 | 神崎 | 森山 | 平山 |
| 千代 | 進 | 大輔 | 宣昭 | 浩二 | 正法 |